

— 第76号 —

2023年(令和5年) 2月8日発行

ちくせい

筑西市



議会だより

目 次	
新年のごあいさつ	2～3ページ
議決一覧表	4～5ページ
常任委員会審査	6～7ページ
議案質疑	7ページ
一般質問	8～17ページ
総務大臣感謝状・辞職勧告決議案	17ページ
研修報告	18～19ページ
議会日誌・編集後記・議会クイズ	20ページ

写真：二十歳の集い

編 集 筑西市議会広報委員会 / 発 行 筑西市議会

ダイヤモンド筑波（撮影地：母子島遊水地）

迎春 新年の ごあいさつ



議 長
津 田 修 辻
1474番地
(80歳)



副 議 長
保 坂 直 樹
新治2003番地67
(40歳)

←【議席順】

市民の皆様におかれましては、令和5年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本市議会の運営並びに活動に對しましてご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大から3年近くが経過し、依然として緊張を緩めることができないものの、本市におきましては下館祇園まつりを始めとした多くの行事を開催する等、徐々に以前のにぎわいを取り戻しつつあると感じます。一方で、ロシアのウクライナ侵攻や急速な円安の進行等は、市民の皆様の生活にも大きな影響を与えていることと思います。そのような中、サッカーワールドカップカタール大会での日本代表の活躍は、日本全国に大きな感動を与えてくれました。

さて、本市議会におきましては、議会ICT化へ向けてタブレット機器を導入し、議会運営の効率化を図るなど、更なる議会改革に取り組んでいるところです。今後も、市民の皆様の意見を傾聴し、市政の適正な監視を続けるとともに、不断の議会活動を進めて行く所存でございます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



小倉 ひと美
Z151番地7ミリュー
ベエラージュK(50歳)



石 嶋 巖
大谷606番地
(69歳)



中 座 敏 和
宮後273番地1
(49歳)



國府田 喜久男
森添島650番地
(76歳)



水 柿 美 幸
海老ヶ島1116番地2
(59歳)



鈴 木 一 樹
松原895番地1
(28歳)



大嶋 茂
玉戸96番地11
(73歳)



小島 信一
下野殿975番地3
(66歳)



稲川 新二
新治 2003 番地 88
(55歳)



田中 隆徳
小栗 1907 番地
(54歳)



藤澤 和成
甲708番地3
(54歳)



三澤 隆一
玉戸1336番地317
(53歳)



堀江 健一
玉戸45番地
(79歳)



三浦 譲
門井1269番地8
(69歳)



尾木 恵子
女方 965 番地 9
(67歳)



仁平 正巳
海老ヶ島884番地1
(69歳)



真次 洋行
幸町三丁目8番17号
(72歳)



増淵 慎治
丙 153 番地 2
(73歳)



赤城 正徳
赤浜694番地
(80歳)



箱守 茂樹
小川1553番地6
(77歳)



榎戸 甲子夫
茂田1411番地
(74歳)



秋山 恵一
八田478番地
(72歳)

第3回臨時会 全会一致で可決した案件

(令和4年10月19日開会)

議案等番号	件 名	内 容	結 果
報 告 第 16 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	伊佐山地内で起きた車両接触事故に伴う和解及び損害賠償	報 告
報 告 第 17 号	処分事件報告について（損害賠償の額を定めることについて）	明野学校給食センターに係る電気料金等の支払遅延に伴う損害賠償	報 告
議 案 第 74 号	令和4年度筑西市一般会計補正予算（第5号）	物価高騰等の影響への支援及び住民税非課税世帯等に対する1世帯あたり5万円の給付金を支給する	原案可決
議 案 第 75 号	令和4年度筑西市水道事業会計補正予算（第3号）	物価高騰等の影響への支援として水道基本料金減免を実施する	原案可決

第4回定例会 全会一致で可決した案件

(令和4年12月7日開会)

議案等番号	件 名	内 容	結 果
報 告 第 18 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	野殿地内で起きた市道の破損による車両自損事故に伴う損害賠償	報 告
報 告 第 19 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	玉戸地内で起きた市道の破損による車両自損事故に伴う損害賠償	報 告
報 告 第 20 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	五所宮地内で起きた消防団員による除草作業中の物損事故に伴う損害賠償	報 告
報 告 第 21 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	下館駅前駐車場で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償	報 告
議 案 第 76 号	字の区域の変更について	つくば明野北部工業団地（田宿地区拡張）土地造成事業の施行に伴い、田宿及び猫島地内の字の区域を変更する	原案可決
議 案 第 77 号	工事請負契約の締結について	認定こども園せきじょう整備工事の請負契約を締結する	原案可決
議 案 第 78 号	市道路線の廃止について	下館地区における1路線及び協和地区における1路線の計2路線を廃止する	原案可決
議 案 第 79 号	市道路線の認定について	下館地区における4路線を認定する	原案可決
議 案 第 80 号	下妻地方広域事務組合規約の変更について	下妻地方広域事務組合の事務所の位置を改正するため、規約を変更する	原案可決
議 案 第 81 号	筑西市体育施設における指定管理者の指定について	本市の21の体育施設について、指定管理者を指定する	原案可決
議 案 第 82 号	筑西市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	公職選挙法施行令の改正に伴い、市議会議員選挙及び市長選挙における公費負担額を改めるため、条例を改正する	原案可決
議 案 第 83 号	筑西市行政組織条例の一部改正について	道の駅の拡張整備に関する事項を土木部の分掌事務とするため、条例を改正する	原案可決
議 案 第 85 号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	産業医の報酬の額を改めるほか、成年後見制度利用促進協議会の会長及び委員の報酬の額を定めるため、条例を改正する	原案可決
議 案 第 86 号	筑西市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	市長の給料の特例に係る規定を削るため、条例を改正する	原案可決
議 案 第 87 号	筑西市職員の給与に関する条例等の一部改正について	令和4年人事院勧告に基づき、関係する5本の条例を改正する	原案可決
議 案 第 88 号	筑西市手数料条例の一部改正について	住民票に係る交付手数料等の額を改めるため、条例を改正する	原案可決

議決一覧表

議案等番号	件名	内容	結果
議案第90号	筑西市宮山ふるさとふれあい公園条例の一部改正について	公園内キャンプ場の使用料の額等を改めるため、条例を改正する	原案可決
議案第91号	筑西市スクールバスの運行に関する条例の制定について	市立学校の統合に伴い遠距離通学を行う生徒の負担軽減を図るため、必要な事項を定めることについて、条例を制定する	継続審査
議案第92号	令和4年度筑西市一般会計補正予算（第6号）	放課後児童クラブについて、更なる基盤整備を図るため工事費及び設置団体への補助金を増額する等	原案可決
議案第93号	令和4年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	地方独立行政法人茨城県西部医療機構に地域医療体制の充実を図るための補助金を交付する	原案可決
議案第94号	令和4年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	職員の異動等による	原案可決
議案第95号	令和4年度筑西市介護保険特別会計補正予算（第3号）	職員の異動等による	原案可決
議案第96号	令和4年度筑西市水道事業会計補正予算（第4号）	職員の異動等による	原案可決
議案第97号	令和4年度筑西市下水道事業会計補正予算（第2号）	職員の異動等による	原案可決
議案第98号	令和4年度筑西市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	職員の異動等による	原案可決

【請願】

請願第3号	加齢性難聴者の補聴器購入に係る購入補助を求める請願	補聴器の普及により、健康寿命の延伸、医療費の抑制に寄与するため、加齢性難聴者に対する筑西市独自の補助事業を実施することを求めるもの	採 択
請願第5号	スクールバスの通学方法の再検討に関する請願	安全安心な通学の確保のため、乗降所を新たに設けること及び自警団の配置や通学路の安全確保の徹底を求めるもの	採 択

第4回定例会 賛否が分かれた案件

議案等	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		鈴木 一樹	水柿 美幸	國府田喜久男	中座 敏和	石嶋 巖	小倉ひと美	三澤 隆一	藤澤 和成	保坂 直樹	田中 隆徳	稲川 新二	小島 信一	大嶋 茂	津田 修	増淵 慎治	真次 洋行	仁平 正巳	尾木 恵子	三浦 譲	堀江 健一	秋山 恵一	榎戸甲子夫	箱守 茂樹	赤城 正徳
議 案 第 84 号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議 案 第 89 号	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	△	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○
請 願 第 4 号	継続審査	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議 員 提 出 議 案 第 8 号	原案可決	無記名投票となりました。詳細は 17 ページをご覧ください。																							

○＝賛成、×＝反対 14 番津田議員は、議長のため採決には加わりません。

- 議案第84号：筑西市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
議長、副議長及び議員の報酬月額を改めるため、条例を改正するもの
- 議案第89号：筑西市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定について
市内における太陽光発電設備の設置及び管理に関し、地域社会との調和を図るため、生活環境の保全等に配慮した適正な方法によるものとするについて、条例を制定するもの
- 請願第4号：消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを求める請願
消費税インボイス制度の実施を中止することを求める意見書を国へ提出することを求めるもの
- 議員提出議案第8号：大嶋茂議員に対する辞職勧告決議案の提出について
令和4年10月付の大嶋茂議員発行の議会活動報告書の内容について、筑西市議会の品格と名誉を著しく汚したとして、大嶋茂議員に対し、議員辞職勧告決議案を提出するもの

総務企画委員会

◎藤澤 和成 ○田中 隆徳

石嶋 巖 小倉ひと美

増淵 慎治 尾木 恵子

堀江 健一 榎戸甲子夫

◎委員長 ○副委員長

12月19日に開催された総務企画委員会では、請願1件、議案11件（字の区域の変更議案1件、一部事務組合議案1件、条例議案8件、補正予算議案1件）について審議し、請願第4号については継続審査、その他全ては原案のとおり可決されました。

■議案第89号■

筑西市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定について

問 近隣自治体において、条例制定の前後では、太陽光発電設置件数の変化は。

答 各自治体の担当者に確認したところ、条例制定による太陽光発電設置件数に影響はない。

■議案第92号■

令和4年度筑西市一般会計補正予算（第6号）

◇債務負担行為補正（追加）
屋外照明等LED化委託

問 LED化による電気量削減の効果は。

答 金額にして年間1,240万円、53・6%の削減効果がある。

問 LEDの設置場所及び設置箇所数は。

答 防犯灯…483基、道路灯…405基、公園灯…86基、街路灯…11基、宮山ふるさとふれあい公園…189基、スポーツ照明灯…415基

■請願第4号■

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを求める請願

引き続き審査が必要と判断

◇委員からの主な意見

●納税の公平さを考慮するとインボイス制度も理解できるが、もう少し時間をかけて理解を深めていきたい。

●早急に答えを出すのではなく、肝心なのはインボイス制度の対象者の声を拾うことであり、慎重に審議すべきである。

福祉文教委員会

◎三澤 隆一 ○鈴木 一樹

水柿 美幸 津田 修

真次 洋行 仁平 正巳

三浦 譲 箱守 茂樹

◎委員長 ○副委員長

12月20日に開催された福祉文教委員会では、請願2件、議案8件（契約議案1件、指定管理者議案1件、条例議案2件、補正予算議案4件）について審議し、議案第91号については継続審査、その他全ては原案のとおり可決されました。

■議案第81号■

筑西市体育施設における指定管理者の指定について

問 仕様の見直しにより経費削減とあるが、人件費を減らすことによるサービス低下の恐れはないのか。

答 事業者には人件費は下げずに、できるだけ企業努力によって収入を増やす取組を増やしてもらいたいと話をしている。

問 体育施設の利用にあたって手続き等に変更はあるのか。

答 現在の管理方法、貸出方法は引き継ぐことになる。ただし、改善できる部分があれば、協議を重ねたうえで、利用者や団体に説明し、変えていくことは考えられる。

■議案第91号■

筑西市スクールバスの運行に関する条例の制定について

引き続き審査が必要と判断

スクールバスを利用できる距離、保護者負担金については、保護者アンケートの結果や意見を踏まえ、まだ精査すべき点があるのでないかとの意見があり、継続審査とすべきと判断しました。

◇委員からの主な意見

●保護者負担金を取るべきではないと考える。

●子供を安全安心に学校へ通わせられる環境を提供するべきではないか。

●バスの利用は距離ではなく、希望者が全員乗れるようにした方がいいのでは。



経済土木委員会

◎中座 敏和 ○稲川 新二

國府田喜久男 保坂 直樹

小島 信一 大嶋 茂

秋山 恵一 赤城 正徳

◎委員長 ○副委員長

12月21日に開催された経済土木委員会では、議案7件（市道路線の廃止等議案2件、条例議案1件、補正予算議案4件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

■議案第90号

筑西市宮山ふるさとふれあい公園条例の一部改正について

問 キャンプサイトは何区画あるのか。

答 16区画に分割し、ファミリー向け、ソロキャンパー向けなど、さまざまな区画がある。1区画当たり約80平方メートルで車1台、テント、タープなど、余裕を持って設置できるような区画割をしている。

■議案第92号

令和4年度筑西市一般会計補正予算（第6号）

◇新規就農者育成総合対策事業費補助金

問 途中で離農した方はいるのか。

答 この事業を活用した市内の就農者は43名。離農した方は1名。離農の理由は、提携していた農業生産法人の経営者が変更となったため。



◇地域内運行バス実証実験運行委託

◇道の駅循環バス実証実験運行委託

問 実証実験の結果は。

答 令和3年度の地域内運行バスの年間利用者は9,984人。一日当たり27・35人。一便当たり約2人。道の駅循環バスの年間利用者は12,209人。一日当たり33・45人。一便当たり1・5人。

◇団地排水使用料徴収委託

問 全体の件数と使用料の総額は。

答 令和3年度末で2,190件、徴収した料金は8,295万5,292円。

議案質疑

第4回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

◆議案第81号

筑西市体育施設における指定管理者の指定について

問 応募数は。

答 2者から応募があった。

問 選考基準は。

答 「筑西市体育施設指定管理者募集要項」において、運営が市民の平等利用を確保できるものであること、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、経費の削減が図れること、管理を安定して行う能力を有することの3点を柱とし、さらに、指定管理者としての適正、施設運営の基本方針、管理体制、職員体制について審査を行った。

◆議案第89号

筑西市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定について

問 「事業者は、隣接住民の同意を得なければならない」とあるが、同意が必要な理由は。

答 隣接住民に対し、事業区域の周辺環境への配慮などについて丁寧な説明を行い、同意を取得することにより、事業者と地域住民の信頼関係を深めることで、事業者は円滑な発電事業を行うことができ、また、近隣住民においては、安心安全な生活環境が守られるものと考えていることから、事業区域の隣接住民からの同意は必要と判断した。

◆議案第91号

筑西市スクールバスの運行に関する条例の制定について

問 利用対象者の通学距離をおおむね6キロメートル以上とした根拠は。

答 中央教育審議会答申において、学校統合の基準として、「中学校生徒においては6キロメートルを最高限度とすることが適当と考えられる」とされていることから、道のりで片道6キロメートル以上を採用した。

Q 市民サービス向上のため「ふるさと納税」を強化すべきでは

A 令和3年度から倍増している
今後も強力的に進めていく

【議員】市民サービスに直結するふるさと納税。本市で人気の返礼品は何か。

【財務部長】件数ベースで、1位が干し芋、2位が米、3位が梨の順。

【議員】境町の町長が就任直後、財政難を乗り越えるため収入を増やす施策に舵を切り、その一つがふるさと納税であり、市場調査を十分にを行い、今では県内7年連続1位である。先日本市のへりコプター遊覧の返礼品を目にしたが、市場調査をしたのか、または境町を参考にしたのか。

【財務部長】市場調査でも境町を参考にしたわけでもなく、事業者提案によるもの。

【議員】2022年発表のふるさと納税県内ランキング1位は境町の約49億7千万円、本市は約24億7千万円、人口13万人。規模約半分の下妻市は10位、3億7千万円。一人当たりで換算すると、本市は2,700円、下妻市は9,200円、そして境町は20万円を超えている。この状況をどう考えるか。

【市長】ふるさと納税は財政面で非常に役立つ財源であり、また、職員も一生懸命やってくれている。良い取り組みは参考としたい。

【財務部長】令和3年度から寄附額の増額に向け対策を強化し、令和2年度の2倍にすることができた。人口規模との関連はないが、更に強力的に進めていく。

他の質問
通学路の安全対策
友好都市職員採用
ほか



水柿議員

Q 移住体験ツアー参加者への今後のフォローアップは？

A 継続的に情報を送ることが大切
市の支援策を様々な手段で届けていく

【議員】現在、本市では転入が転出を上回っているが、その要因は。

【市長】社会動態が6か月連続でプラスになってきている。これは合併以来初であり、「筑西市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の成果と考えている。

【議員】移住定住対策について、今年度の取組は。

【企画部長】新型コロナウイルスの影響で見送っていた移住体験ツアーを3年ぶり（2回目）に開催した。1回目は「子育て移住体験ツアー」で8組、24名の参加があった。2回目は「ちくせいで15時間体験ツアー」で27名の参加があった。

【議員】過去に実施したツアーより参加人数が増えているが、新たな取組はあったのか。

【企画部長】子育て世代や移住情報専門のサイトを活用するなど、ターゲットを絞った結果である。

【議員】実際に移住定住に繋がったのか。

【企画部長】今のところ、転入には至っていない。

【議員】移住体験ツアー参加者への今後のフォローアップは。

【企画部長】継続的に情報を送ることが大切だ。参加者の生活様式に合わせた市の支援策を届けていく。



藤澤議員



体験ツアーの様子

他の質問
入札

Q 女性議会の開催を！

A 問題点を精査し開催に向けて検討を進める

【議員】女性の政治への関心を高めるため、また女性議員を増やすために、一般公募による女性議会を開いてはどうか。

【市長公室長】男女共同参画社会の実現を推進している本市としては、女性のご意見やご提案を施策に反映していくことは大変意義があることと認識している。女性の視点が市の施策に生かされるような様々な事業を行っている。女性議会については、女性の政治への関心を高めるためにも意義あるものと考えている。今後女性団体の皆様にご協力いただきながら、女性が主体的に関わる事業と



小倉議員

他の質問
旧市街地の活性化
ちくせい花火大会
保育料の無償化
放課後児童クラブ
母子島遊水地



なるよう、開催の有
無、方法なども含め
て、改めて検討して
いきたい。

【議員】
女性議会とは、市政
懇談会とは違い、こ
の議場で女性議員と
して発言する、また、
女性議長として議会
を取り仕切る感覚は、
会議室の中で行われ
る懇談会とは雰囲気
も違い、この議場で
開くことに意義があ
る。ぜひ開催する方
向で検討を進められ
ないか。

【市長公室長】
古河市等の女性議会
の開催状況を伺って
いるので、開催につ
いての問題点等を精
査し、開催に向け検
討を進めていきたい。

Q 教職員の業務削減の具体的な取組は？

A 学校行事の精選や会議・研修会の見直し、日課表や部活動の実施時間の見直しなどを行っている

【議員】教職員の現在の業務実態や労働時間の把握の具体的方法は。

【教育長】教職員一人一人にバーコードを割り振り、読み込ませて管理。また、部活動は、予定表を提出させ月間部活時間を自己申告させている。

【議員】時間外の勤務の具体的な中身は。

【教育長】小学校は、児童指導関係で、放課後の保護者対応。中学校では、部活動が最も多く、生徒指導関係、その後の教材研究などである。

【議員】改正給特法の中で、勤務時間を超勤4項目を含め月45時間の

上限内を定め、同時に変形労働時間制をどの様に実践しているのか。

【教育長】
年単位で夏休みのま
とめ取りや短時間で
帰宅をする分、忙しい
時に長く仕事をす
ることが認められる
制度であるが、現在、
県内で実施している
学校はない。

【議員】
この制度は残業を助
長し、「定額働かせ
放題」と揶揄される
が、これまで業務の
削減、精選の具体的
な好事例はあるのか。

【教育長】
具体的な取組は、学
校行事の精選、会議
や研修会数の見直し
とオンラインの活用、
通知表3回から2回
に削減、研究発表会



三澤議員

他の質問
二酸化炭素(CO₂)
の削減の取組

Q 茨城県西部メディカルセンター アフターコロナで資金不足に陥る可能性は？

A ただちに資金不足となる恐れは少ないと考える



【議員】茨城県西部メディカルセンターは、令和3年度にコロナ対策として国から約20億円の交付金を受け、令和5年度の見込み額は、令和4年度、令和5年度の間に、令和5年度末の資金残高を考慮すると、病床確保料が激減しても、直ちに資金不足になる恐れは少ないと考える。資金不足が懸念される場合、法に基づき、市からの交付金を見込んでいます。



茨城県西部
メディカルセンター

【議員】入院の総費用は概算で7060億円。年間総収入は約40億円で、営業収益は約10億円で、国の補助金は約10億円で、約10億円の剰余金があり、出る。しかし、来年度以降の国の補助金が交付されない場合、資金不足に陥る可能性があります。

【保健福祉部長】令和3年度末の資金残高を考慮すると、病床確保料が激減しても、直ちに資金不足になる恐れは少ないと考える。資金不足が懸念される場合、法に基づき、市からの交付金を見込んでいます。

他の質問
地球温暖化対策推進法への取組
再生可能エネルギー発電
人口減少対策

Q ちくせい花火大会を筑西市の 4大イベントに加えては？

A そのように考えている
皆様方のご協力もお願いしたい



堀江議員

【議員】ちくせい花火大会が10月15日に開催されたが、全体の感想と検証は、また、花火大会は、今回1万5千発だったが、来年度は予算を増額し、2万発を打ち上げ、筑西市の四大イベントに加えて、五大会として登録してはどうか。

【市長】今後は、2万発を目標にしていきたい。五大イベントにしたという気持ちは同じであるため、市民の皆様のご協力もお願いしていきたい。

【経済部長】観覧者数は約10万人、課題としては、入場制限が大変厳しかったとの声があった。周辺の交通事情や住



ちくせい花火大会

【議員】新生活への影響に十分に配慮しながら、適切な規制区間及び時間の設定等を検討していく必要がある。新潟県の「長岡まつり花火大会」では、三尺玉を打ち上げて、三尺玉は、600メートル打ち上げて、550メートルの円を作る。本市でも、三尺玉を入れれば、県内外から来ていただけたらと思うので、検討してはどうか。

【市長】一度に日本三大の花火大会と肩を並べることは難しいので、皆様のご協力をいただき、しっかりとやっていきたい。

他の質問
土木行政
経済行政
通園バスの緊急対策

Q 全国的に広がる補聴器助成、 しっかり考え実施の決断を！

A 金額的にも限度があるが、アンケートを基に
来年度の予算で考える

【議員】高齢者への補聴器購入の助成については、前回の答弁では、まだ全国的には浸透していないというところであったが、その後急速に広がり、114の自治体で実施、新潟県では9割の市町村で実施している。本市の助成の考えは。

【保健福祉部長】全国114自治体だが、県内では古河市だけでなく。引き続き県内自治体の動向に注視し、本市としても検討していく。

【議員】古河市に続き本市が補聴器助成を実施し、先駆的役割を果たしてほしいがどうか。

【保健福祉部長】今年度1月実施予定



國府田議員

他の質問
なんでも相談課の設置
原発事故を想定した那珂市からの避難受け入れ
生活道路の整備



【議員】介護予防・生活圏の介入、高齢者の補聴器の質を高め、調査を予定して、必要に応じて10万円補助する。例えば10万円以上する補聴器を買い替える人がどれだけのいるか、実態をつかむことか考える。

【議員】前回市長は、しっかり考えるとの答弁であるが、市民からは考えてもらいたい。移行の要望もあるが。

【市長】補聴器の助成は、非常に大切なことだと思っている。保健福祉部長に指示しておき、アンケートを基に、その結果を基に、来年度の予算を考えていきたい。

Q 本市における小中学校の給食費無償化の現状は？

A 小中学校の給食無償化については、
近い将来実現していきたい



大嶋議員

【議員】最近、市の物価上昇により、市民生活は厳しく、子育て世帯に特に影響を及ぼしている。特に子育て世帯に厳しい状況がある。日立市の施策の中には、給食費の無償化がある。今こそ、子育て世帯に必要な支援と考えるがどうか。

【市長】本市では現在、保護者の負担を増加させることなく、小中学生一人当たり月額1,500円の給食費負担軽減を行っている。これを継続していき、また、水道を使用している市民や事業者の負担を軽減するた

【教育部長】本市では今年度から小中学生一人当たりの給食費の助成額を従来の1,300円から2,000円に増額を行っている。今後も継続して安定的に保護者の皆様の負担軽減を図ることで、子育てしやすい環境づくりを進めていきたい。

【議員】現在の物価上昇に、対する支援策として、取りあえず3か月間の限定的無償化はできないか。

【市長】現在の物価高騰で値上がりしている部分、現在は負担軽減で抑えているため、ご理解いただきたい。給食費の無償化については、近い将来したい。



他の質問
自主防災組織
通園バスの安全装置義務化
訪問型家庭教育支援

Q コロナ禍のもと、市民の暮らしを応援する施策は？

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業を活用して支援していく

【議員】物価高の中だからこそ、社会保障や教育費の負担を軽減して、市民の暮らしを応援する。地方自治体の役割が今こそ求められている。新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業の一つとして実施された第二弾のプレミアム付商品券の販売部数は、発行数3万6,000セットの内、3万4,759セットを販売、販売率は96・6%。

【議員】学校給食の食材費高騰に伴う保護者等負担軽減事業の内容は、【教育部長】市独自の事業として、小中学生1人当たり月額1,500円を、他の質問に備え、新型コロナ第8波への

【議員】負担軽減し、保護者負担を増やすことなく学校給食の質と量を確保している。

【議員】物価高騰対策事業を実施しているが、この対策事業に該当しない市民も多くいる。市民から「消費税を5%にしてほしい」、「せめて食料品の消費税はなくしてほしい」との声をいただいている。コロナの影響が、まだ続く中、広く一律に効果があつた施策として、消費税5%減税が最も効果があると考えている。消費税の減税を県や国に対して求めていくことに、対する市長の考えは、消費税に関しては、いろいろな考え方があつた。現在の消費税制度に反対であるならば、要望書等を国に提出いただきたいと考える。



石嶋議員

Q 明石市に学び思い切った子育て支援を

A 学校給食無料化は中学校からの段階的方法も考えられる

【議員】子育て先進地の明石市の市長が、参議院内閣委員会でも「子ども家庭庁」に関する参考人として行った意見陳述が注目されている。内容は、「お金がない時ほど、子供にお金を使う、そうすると地域経済、お金が回り始める」などである。この意見陳述について、市長の考えを伺いたい。

【市長】世界標準的なことを、日本がやっていない、政府もしつかりしないという提言だと理解している。

【議員】明石市は、5つのゼロを掲げている。「こども医療費の無料化」、「第2子以降の保育料の完全無料化」。

【市長】水戸市長が同じく中学校の給食費を無料にする方針を出した。議員が提案した段階的な方法も考えている。予算を含めて考えていきたい。

【市長】料化」など。本市にも似た施策があり、それが、だるまで言いなれば、目玉が必要だ。例えば、学校給食の無料化は、以前、鈴木聡元議員が提案したが、いつになつたのか。無料化まで進むのか。明石市では、まず中学校から先行して無料にしたが、こういう段階的な方法はどうか。



三浦議員

他の質問に備え、新型コロナ第8波への

誰一人取り残さない緊急通報システム、簡易PCR検査事業の推進、介護認定と障害者控除対象者認定



Q 児童生徒の登下校時の地震対策は？

A 被害を最小限に食い止めることを念頭に、危機管理マニュアルを作成し、対応している

【議員】子供たちの地震対策として、登下校時、例えば一人で下校するときに、子供たちはどのようにすればいいのかを教えることが大事かと考えるが、本市においての取組は。

【教育部長】被害を最小限に食い止めることを念頭に、学校ごとに危機管理マニュアルを作成している。その中で、大規模地震が発生した場合の対応で、児童生徒が学校にいる場合、登下校時を想定した場合を規定している。登校時間に大規模な地震が発生した場合、職員が校内や通学路の巡視等を行い、安否を確認する。そして、確認する。



尾木議員

【議員】実際に保護者に引き渡すこと、保護者が不在の場合は学校で保護すること、規定している。この危機管理マニュアルを順守し、安全対策の徹底を図っている。

【議員】子供たちが自分自身の命を守るために、どういう行動をすればいいのかを具体的に教えることが大事と考えるが。

【教育部長】原則としてまず帰宅すること、優先している。距離的なものもあるが、学校に近いう場合は学校に戻って避難するように、安全な教育を行っている。また、自宅が倒壊してしまいうケースも考えられるので、そういった場合にはどこに集まるのか家族で話し合っていたり、安全など、家族に進めている。

他の質問
HPVワクチン ほか



増淵議員

他の質問
公共交通機関の利用促進
ほかの都市との交流

Q 下館駅南地区の問題点と課題は？

A 経年劣化による危険箇所は順次補修、修繕を行い、拡幅については現場を精査し検討していく

【議員】下館駅南の区画整理事業は旧下館市から行っている。約50年が経過した。現在の問題点や課題は。

【市長】土地区画整理事業により桜やハナミズキが植栽され、長年、市民の皆様が目保、養年により桜などは歩道に根を張つてしまいい、危険な状態の箇所もある。関係団体と相談しながら進めていきたい。

【議員】一番の問題は歩道の問題だと考える。歩道に非常には強い、桜の根が歩道を壊さる。高年齢者には非常に歩きづらいということから、年に何人も転

ぶ方がいると聞いている。そういう状況の中で、歩道についての改修、拡幅や今後についてどう考えるか。

【土木部長】破損等が見受けられる箇所については、順次補修、修繕を行っており、拡幅については、現場を精査し、部内協議を行い検討したい。桜について、令和2年度から伐採作業を順次行っている。満開の桜を楽しむにされている方もおられると思うが、安全安心な車道、歩道整備が最優先と考えており、今後関係団体と協議しながら進めている。きたいと考えている。



下館駅南の歩道

Q 市から関係団体に P T A 改革を打診してはどうか

A 歴史や伝統も考慮しながら、調査・検討していく



榎戸議員

【議員】 P T A は時代の変化とともに変化した。こなかつた組織だ。聞くと P T A は保護者と学校の関係から、P T A に不平不満があつても、声を上げにくいと考える。教育委員会がそういつた現状を悟つて、関係団体に P T A 改革の働きかけをしてはどうか。

【教育長】 見直しも必要だと考へてはいるが、コロナ禍の状況もあり、事業は精選され、会議も縮小傾向にあるので、状況をしながら調査・提案をしていきたい。

【議員】 時代が変わり、共働き世帯が増加していく中でも、P T A

他の質問
多目的運動場



【教育長】 この考えはこれらの P T A には必要になつてくると考える。「全ては子供たちへの幸せのために」との思い言葉に、P T A と職員が子供たちのために一生懸命活動している学校もある。良いところは残しながら、見直すところはないか。見直しを進めていきう。

【議員】 の仕事量は変わらな。最近 P T A から P T A 団体という組織、P T A は学校の考へ、P T A であるという考へ、P T A があるが、どう事例もあるが、どう考へるか。

Q 条件を付けたタクシーチケット助成に対する考えは？

A 全庁的な取り決めや調査など、多角的な検討が必要



稲川議員

【議員】 デマンドタクシーの「のり愛くん」は、公共バスでカバーできない細やかな部分を補っているという。が、土曜日・日曜日の運行がなく、使い勝手が悪い。筑西市の公共交通計画では、利便性の向上や利用者数の増加を図るのとされているが、改善までの間、独居老人や高齢者のみで世帯などの希望者に対して、年齢制限と条件を付けてタクシーチケットの助成を行えないか。

【土木部長】 現在、「のり愛くん」では、予約が取りにくいとの声や土曜日・日曜日にも運行してほしいとの声が多いことから、予

他の質問
観光行政
鳥獣被害対策

【保健福祉部長】 現在、2台の移動スーパード市内96か所を巡回しているが、範囲には限界がある。今後、業者との協議や台数を含め検討していく。

【議員】 自治会単位での申請となつてはいる移動スーパードを必要箇所巡回できないよう、柔軟に対応できないか。

【議員】 約オペレーターの使用しやすさにより、交通として改善を図つていきたい。また、土曜日・日曜日の運行について、順次検討していく。

【保健福祉部長】 年齢制限かつ土曜日・日曜日のタクシーチケット助成について、全庁的な取り決めや利用者への利便性を調査するなど、費用対効果を考慮し、多角的な検討が必要と考える。

Q スマートインターチェンジについて、その後の進捗状況は

A 引き続き真岡市との話し合いを進めていく

【議員】 スマートインターチェンジについて、以前から数名の議員が一般質問をしているが、その後の進捗状況は。

【市長】 以前にも答弁したとおり、真岡市のお力添えが必要不可欠である。これまで真岡市長にお願いしてきたところであり、今後も引き続き、実現に向けて働きかけを行っていききたい。

【議員】 本市は農業生産額の高い地域であり、スマートインターチェンジは、本市の農業の発展にもつながるものと考えている。実現に向けて、本市と真岡市の協議会の設置を行い、職員及



真次議員

他の質問
令和5年度の予算編成
学校給食費の無償化
もうかる農業



【市長】 これを契機に議員の協力を得ながら、組織を設立し、議員同士の協議の場を設けていきたい。

【議員】 本市の活性化と夢のあるまちづくりのため、スマートインターチェンジは必要。本市がリーダーシップを取り、まず初めの一步を踏み出すために協議会を設置するべきでは。

【市長】 真岡市の土地にあたるため、真岡市長との話し合いを行っていき、なかなか進まないのが現状である。議員の意見を肝に銘じて、今後も引き続き真岡市長との話し合いを進めていく。

Q 地域発展の為に若者をどう取り込むのか

A 様々な政策をアピールして、若者をはじめ幅広い世代が筑西市に住み続けたいくなるよう環境整備に努めていく



鈴木議員

【議員】 地域の発展には若者が欠かせないことを示した第2次筑西市総合計画後期基本計画だが、若者をどのように取り込むのか。

【企画部長】 若者に本市の魅力を知ってもらうための戦略的PR活動や若者への支援が重要。今後も若者が本市に住み続けたいくなるように取り組む。

【議員】 市内経済の活性化について、具体的にどのような考えでいるのか。

【経済部長】 農業・工業・商業の振興、企業の誘致、創業の支援の5つの課題に対する取組を行っている。市内外

他の質問
「8050問題」とワ
ンストップサービス
ほか

【議員】 からの集客により地域経済の活性化が図れるよう、商圏の拡大等につながるブランド力の強化や、新たな商品の開発、魅力ある店舗や商店づくり等の取組について、事業者、経済団体と連携・協力しながら進めていく。

【議員】 千葉県印西市では、世界的な企業が集まるデータセンターを誘致し若者が集まっている。自治体が率先して動き、地元が付加価値を創出していかねければならないと思うが考えは。

【経済部長】 本市には製造業等を営む中小企業が多く、古くからものづくりが盛んなまちである。ことを活かすといった取組など、若者の就労支援や地域経済の発展につながる取組等について、検討していく。

Q まちの活性化、発展につなげる新たなイベントは？

A 新たなイベントは重要であるが、4大まつりをはじめ既存イベントを再開し、活性化を図る

【議員】
下館祇園まつりや大相撲筑西場所、そして大迫力の花火大会など、今年度開催する他の、とができた。その他、市では様々なイベントが、さらには市民老若男女が喜び、まちの活性化、発展につながるよう、イベント等を発案している。期待しているかどうか。【経済部長】
今年度は3年ぶりに4大まつりに位置づけられて、下館祇園まつり、あけのびまわりフェスティバルが実行委員会の努力により、無事開催することができた。また、10月には新たにちくせい花火大会を盛大に開催で



秋山議員

他の質問
子育て支援
ほか



きたことは、コロナ禍で、市民の皆様に喜ばれていた。ただ、お盆や小正月、お彼岸など、お祭りのような行事は、中止を余儀なくされている。新しいイベントを創出する。市民の皆さんに、市内の経済活動に、市内の経済活動に変化に資する。と、え、市を代表する、4大まつり、行事の代表、祭り、下館盆踊り大会など、市民の皆さんが楽しんで、み、観光イベントの活性化を図る。地域の活性化を

Q もうかる農業へ！道の駅グランテラス筑西での大袋米の販売は？

A 出荷者、購入者にとってよりよい方法を模索していく



田中議員

【議員】
米の出荷価格と店頭販売価格のギャップは大きく、生産者が自ら価格設定を行うことが、もうかる農業へつながると考える。現在、道の駅グランテラス筑西では、米を5キロなど少量で販売している。これを一般家庭向けに、30キロの大袋で販売できないか。【経済部長】
道の駅では、売上げの一部を販売手数料とする委託販売形式をとっている。卸売業者が介入する一般的な出荷と比較する中間マージンが少なく、出荷者の利益に、30キロの道の駅に、現在、メインは、購入層

他の質問
公民館の在り方
いじめ問題

【議員】
あるシニア層にとっては持ち運びにくく、自宅での取り扱いも難しい。また、陳列棚が狭いことなどから、開業当初から取扱っていない。しかし、市内の米生産者の利益向上、消費拡大に向けた取組は必要である。出荷者、購入者にとってより良い方法を模索していく。【議員】
本市の学校給食センターで1年間に購入する米の量、購入先は。【教育部長】
令和3年度は約83トン、公益財団法人茨城県学校給食会から筑西市産コシヒカリを指定し購入している。【議員】
学校給食を地元米で、道の駅を経由し購入できないか。【教育部長】
今後十分検討していく。

Q 土地改良区の事業に対し、市も応分の負担を！

A 農林水産省からのガイドライン従い
事業を進めていきたい

【議員】土地改良区は、農業の生産性向上を図るため、農業水利施設、農道などの整備・管理などを行っているが、近年、激甚化する自然災害に対応する防災、減災対策やウクライナ情勢を背景とするエネルギー価格の高騰が運営を圧迫している。土地改良事業の負担は、国、県、地元となっているが、土地改良の施設も市の財産であり、国、県、市、地元と市にも応分の負担をしていただけないか。

【市長】水利施設等保全高度化事業、農村地域防災減災事業の負担割合は、農林水産省から土地改良区事業



赤城議員

のガイドラインに負担率が示されており、今のところガイドラインに従って進めている。

水利施設等保全高度化事業は、農業水利施設の安定的な機能確保し、農地集積の加速化に向けた整備を推進すること

を目的とした事業で、

国が50%、県が27・5%、市が10%、地元が12・5%と示されている。また、農村地域防災減災事業は、自然的、社会的要因で生じた農業用施設等の機能低下の回復、災害の未然防止を図るための整備を目的とした事業で、

国が55%、県が37%、市及び地元が8%と示されている。市と地元土地改良区との負担割合は、ガイドラインに従い事業を進めていきたいと考えている。

他の質問
廃校の跡地利用
「住んで最高！筑西。」
の取組



総務大臣から、地方議会の議員として多年（通算35年以上）にわたり在職し地方自治の振興発展に寄与し、住民福祉の向上に顕著な功労があつたと認められるとして、赤城正徳議員へ感謝状が贈呈されました。

総務大臣感謝状

辭職勸告決議案
可決

大嶋茂議員発行の議会活動報告書の内容及びその文書を市内の有権者に無数に配布したことが、他の議員への誹謗・中傷・名誉棄損にあたり、筑西市議会の品格と名誉を著しく汚したとして中座敏和議員（賛成者８名）から、筑西市議会会議規則第14条第1項の規定により、辞職勧告決議案（議員提出議案）の提出がありました。

無記名投票による採決で賛否が11人ずつの可否同数となり、議長が賛成して可決となりました。

※辞職勧告決議には法的強制力はありません。※当事者である大嶋茂議員は退席となり、採決には加わりません。

委員会研修報告

総務企画委員会

視察地 兵庫県宍粟市

テーマ 農地付き空き家の活用について（10月28日）

宍粟市では、毎年約500～600人程度の人口が減少しており、人口減少、少子高齢化による様々な問題に対し、非常に危機感を感じている。その問題の1つに空き家の増加、それに伴う不在地主による遊休農地の増加がある。その解決方法を市と農業委員会とともに検討する中、近年「農ある暮らし」を希望し、家庭菜園程度の農地を求める田舎への移住希望者が増えているという状況を踏まえて、平成28年度から空き家を活用した移住・定住を促進するため、空き家に付く農地に限り別段面積を1アールから設定し、空き家と農地をセットにしたバンク制度を開始した。

また、平成27年度から固定資産税の納税通知書の封筒裏に空き家バンク制度の広告掲載をしたところ、市外及び県外からの問い合わせが多く、空き家バンク登録物件数及び成約件数も増加していった。

さらに移住者に対し、定住促進コーディネーターと職員で移住者宅を訪問し、相談を受けるなど、移住後のフォローアップにも力を入れている。



全員協議会室にて
オンラインによる研修



福祉文教委員会

視察地 栃木県佐野市

テーマ 佐野市立あそ野学園義務教育学校の運営について（10月13日）



あそ野学園にて

佐野市立あそ野学園義務教育学校は1つの中学校、6つの小学校を統合し、令和2年4月に開校した義務教育学校である。

小中一貫の義務教育学校となったことで、中1ギャップの解消が図られ、中学生の存在が身近となった。一方で、6年生の自立性が課題となるが、対策として1年生から9年生が参加する運動会の実行委員を6年生に任せることで、リーダーシップや協調性、自主性を育むようにしている。

スクールバスについては、従来の中学校区で使用していたエリアを引き継いで運用しており、利用できる範囲を前期課程は4キロメートル以上、後期課程は6キロメートル以上を基本としている。路線、停留所は個別の状況については検討しながら対応しているが、部会で決定したものを原則として運用しているところである。

経済土木委員会

視察地 ①主要地方道筑西つくば線

②（仮称）上曾トンネル（桜川工区）

③三井不動産ワールドファーム（株）カット野菜工場

テーマ 「経済効果に関する取組」について（11月7日）

主要地方道筑西つくば線は、旧下館市から旧明野町の中心部を通り、つくば市に至る重要な幹線道路である。しかし、交通量が多いことに加え、幅員が狭く歩道もないことから、平成7年度にバイパス整備に着手し、現在事業を進めている。

（仮称）上曾トンネル整備事業は、桜川市と石岡市間を結んでいる上曾峠の下を、新たにトンネルとしてつなぐ幹線道路整備事業である。この整備により、災害時の緊急輸送道路としての利用や、東西地域間の交流促進・地域振興に大きく期待がされている。

三井不動産ワールドファーム(株)では、農業の作業プロセスをより効率化し、効果的な人材育成を行う「持続可能なスマート農業事業」を進めている。本工場では、自社圃場で生産したキャベツの冷蔵・加工までを一気通貫で行っており、施設見学後は、付近の圃場の見学を行った。



主要地方道筑西つくば線にて



（仮称）上曾トンネル内にて



三井不動産ワールドファーム(株)圃場にて

議会運営委員会

視察地 茨城県議会

テーマ 議会改革の取組について（11月25日）



茨城県議会にて



茨城県議会議場にて

茨城県議会は、議会改革推進会議を設置し、積極的な議会改革を進めている。議会改革の主な取組は、基本条例の見直し、委員会審査の充実、ICT化の推進、住民参画の推進などである。

基本条例の見直しでは、議会活動への住民参画の推進、災害等の発生時における議会の対応を新設するとともに、議会の監視機能の強化のため、重要な政策等の説明の義務化などの改正をしている。

ICT化の取組では、令和2年にタブレット端末を導入し、議案や本会議、委員会の会議録についてのペーパーレス化を図っており、次期改選後に完全ペーパーレス化を目指している。また、タブレット端末導入に併せ、災害等非常時におけるオンラインでの委員会審査も検討し、委員会条例を改正している。

住民参画の取組では、大学連携事業、議会モニター制度、休日議会の開催、青空対話会議などを行っている。

議会日誌

- 11月
10日～11日 茨城県西市議会議長会第2回定例会
(福島県津若松市)
21日～22日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会
(筑西市)
24日 筑西市広域市町村圏事務組合議会
25日 議会運営委員会視察研修(茨城県)
28日 第13回全議員協議会
30日 筑西市広域市町村圏事務組合議会
第2回定例会
- 12月
1日 議会運営委員会
7日～23日 第4回西市議会定例会
第14回全議員協議会
7日 第15回全議員協議会
16日 議会運営委員会・第16回全議員協議会
22日 議会運営委員会
23日 広報委員会
- 1月
10日 福祉文教委員会協議会
16日 広報委員会協議会
17日 第1回全議員協議会
福祉文教委員会
19日～20日 茨城県市議会議長会
正副議長会・理事会・定例会(日立市)
23日 議会運営委員会
25日 議会第1回筑西市議会臨時会・広報委員会
30日 議会ICT推進特別委員会
- 2月
2日 議会運営委員会
7日 第2回全議員協議会

次の定例会(第1回定例会)は
令和5年2月22日
に開会の予定です



日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
			開会 議案説明	天皇 誕生日	休会	休会
26	27	28	3/1	2	3	4
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	休会
5	6	7	8	9	10	11
休会	議案質疑	総務企画 委員会	経済土木 委員会	福祉文教 委員会	予算特別 委員会	休会
12	13	14	15	16	17	18
休会	休会	予算特別 委員会	予算特別 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	
19	20	21	22	23	24	25
		春分の日				

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階
議場前ホールでご覧になれます。
ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせて
ご覧ください。

行政視察来市

事業の調査・研究のため、次の
議会が来訪されました。

○令和4年11月16日
山形県最上町議会(8名)
目的…ふるさと納税について

○令和5年1月18日
福島県須賀川市議会(10名)
目的…移住・定住について

議会クイズ??

正解者の中から抽選で5名様に、**あけの元気館ペア入場券**を
プレゼントいたします。(市内在住・在勤・在学者のみ)

- 1 今定例会で一般質問した議
員は何人?
- 2 筑西市議会の女性議員は何
人?
- 3 次の定例会の開会予定日は?

①～③までのクイズの答え・住所・氏名を記載のうえ、ハ
ガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会
へのご意見もお書き添えてください。正解者の中から、抽選
で5名の方へプレゼントをお送りいたします。

(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》〒 308-8616 筑西市丙 360

筑西市議会事務局 宛

《しめきり》 3月10日(金)(当日消印有効)

【議会クイズ第75号の答え】① 24人 ② 8月31日 ③ 4回

編集後記

今年は4月に統一地方選挙が行われます。
最近の国政選挙、12月の茨城県議会議員
選挙の投票率が40%程度に留まっています。
特に、若い世代が投票に行かない傾向に
あるようです。次代を担う一番大事な人材
が、「どうせ投票しても世の中が変わるもの
ではない」と語ります。

さらに、年配の方も政治に諦め感を抱い
ているなどの声を耳にします。

市議会議員選挙は、国政選挙や県議会議
員選挙と違って、私たちの生活に直結する
課題や公共等のライフラインの問題を身
近に訴えることができます。自分の一票は、
明日をひらくことができることを確信して
ください。住んでよかった筑西市、夢のあ
る筑西市にするために、自分の意思表示を
しましょう。

せっかく一人一人に与えられた一票なの
だから、大事にしてほしいと思います。
令和5年が市民の皆様にとって最良の一
年でありますようお願いいたします。

(真次 洋行)

【広報委員会】

委員長
副委員長
委員

中座 鈴木 敏
府田 喜久
小坂 直樹
保島 一樹
津田 信修
真平 洋行
仁平 巳

〃 〃 〃 〃 〃

筑西市議会事務局
〒308-8616 筑西市丙360番地
☎0296-2412173

